

企業理念

■私たちは、ファイナンシャルプランナーとしてお客様のライフプランの実現をファイナンシャルプランニング及びリスクマネジメントによって支援します。

■私たちは、常に誠実でお客様に寄り添った、質の高いコンサルティングを目指します。

■私たちは、「経済的」「精神的」な安心感と豊かさをお客様に実感してもらうことを自らの社会的存在意義として行動します。

プライバシーポリシー

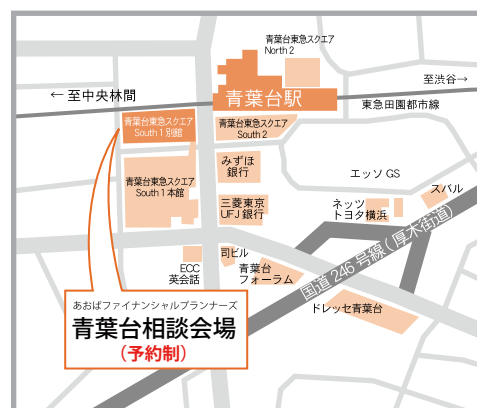
お客様からご提供いただいた個人情報の利用目的・第三者への提供等の取扱は当社ホームページに掲載しております。ご参照ください。

<https://www.aobafp.jp/policy.html>

■相談会場

横浜市青葉区青葉台2-5-1

青葉台東急スクエアSouth-1別館5F(東急セミナーBE内)



フリーコール
0120-922-114

あおばファイナンシャルプランナーズ
(有限会社 アイエヌエス)

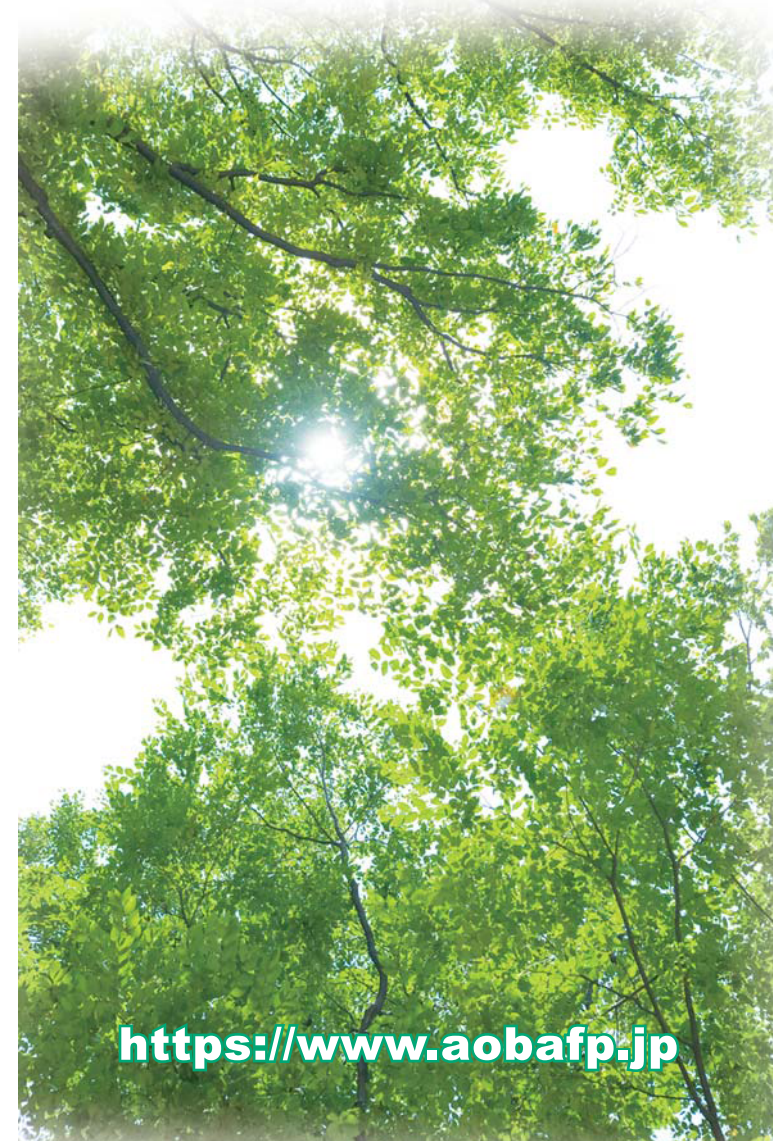
〒227-0038 横浜市青葉区奈良4-1-1-F608

TEL: 045-960-1760 FAX: 045-873-5279

URL <https://www.aobafp.jp> E-mail: info@aobafp.jp



あおばファイナンシャルプランナーズ



<https://www.aobafp.jp>



御挨拶

揺らぐ公的社会保障制度の問題。低迷する経済・・・。「悠々自適な年金生活」「終身雇用制度」など、ほんの数年前までは当たり前とされていたことが、大きく様変わりしています。国の制度や企業の信頼性に陰りが見え始めた今日、「自分の生活は自分で守る」「自己責任の時代」において頼みにできるのはまさに自分自身なのです。



ファイナンシャルプランニングは、これからを生き抜くための最適な手段だと私たちは考えます。自分自身の夢やライフプランはどうなっていくのか、住宅・教育資金は確保できるのか、老後の生活プランはどうするのか、万一時のリスク管理は万全なのか、今ある資金を有効に活用するためにはどうすれば良いのかなど。ファイナンシャルプランニングにはこんな時代を乗り越えるためのノウハウが沢山盛り込まれているのです。

代表取締役 倉田 春彦

ファイナンシャルプランナーとは

ファイナンシャルプランナー (FP) は、あなたのライフプラン上の目標を達成するお手伝いをいたします。様々な問題や不安を取り除くために、ライフスタイルや価値観、経済環境を踏まえ、家族状況、収入と支出の内容、資産、負債、保険などあなたに関するあらゆるデータを基に現状を分析します。そして金融、税制、不動産、住宅ローン、生命保険、年金制度などの幅広い知識を用い、長期的で総合的なアドバイスを行なう専門家です。必要に応じて、弁護士や司法書士、税理士、社会保険労務士、保険・不動産・銀行・証券会社などの各分野の専門家のネットワークを活かしながら、ファイナンシャルプランニングを行なう言わば「家計のホームドクター」です。

ファイナンシャルプランナーの資格

国家資格である「FP 技能士 / 1 級、2 級、3 級」と民間資格である「AFP」、国際ライセンスである「CFP®」があります



私たちの人生—知らないと困る事がたくさん。

「お金の貯め方」「家計のやりくりの仕方」「マイホームの買い方」etc.

将来のために今からやっておきたいお金についての相談をお寄せ下さい。ファイナンシャルプランナーが丁寧にご家族の生活をバックアップします。

家を買いたい

住宅購入・住宅ローンのご相談



保険を見直したい

保険内容のご確認・プランの見直しご相談



家計を見直したい

結婚・出産・引越・ライフプラン別家計のご相談



老後の暮らし

定年後の生活・相続についての相談



ご相談の流れ



相談メニューと料金表 下記料金表は税抜き価格です

相談メニュー	時 間	料 金
初回ガイダンス	1 時間	無料
保険見直し相談	1.5時間 × 3回まで	¥10,000-
住宅ローン相談	1.5時間 × 3回まで	¥30,000-
家計見直し相談	1.5時間 × 3回まで	¥30,000-
老後資金相談	1.5時間 × 3回まで	¥30,000-
ライフプランレポート作成	作成料 ¥10,000-	
その他	総合バック、新婚バック、相続相談、交通事故相談	
訪問料	別途訪問料を ¥5,000- いただきます * 遠方相談については別途要相談	

各種セミナー

FP 資格受験講座	2・3 級 FP 技能士の受験対策講座
ライフプランセミナー	家計、保険見直し、住宅取得等にかかわるセミナー
退職者向けセミナー	退職者・401K 等セカンドライフに関わるセミナー

どんなことでもご相談下さい。
ファイナンシャルプランナーが丁寧にお応えいたします。



家を買いたい



- 今の収支・貯蓄でいくら位の物件なら買える？
- 住宅ローンが無事返済出来るかしら？
- 現在の住宅ローンの支払いが苦しくなったらどうしよう？
- 持病を持っているが、保険付きの住宅ローンは組める？
- 住宅ローンには連帯保証人が必須？
- 借換えと繰上げ返済、どちらがお得？

『借りられるローン』≠『返せるローン』の考え方

マイホーム選びは一生に数度とない一大事。立地や建物の性能・品質にこだわるのはもちろんの事。でも本当に安心・安全な住まい選びにはあなたに合った住宅（ローン）資金計画が欠かせません。

Yさん35歳、年収700万円 / 妻：専業主婦 / 子供2人の場合の比較

金融機関の貸付可能額	無理のない借入可能額
返済負担率：35% 金利4%で審査	毎月の返済可能額：15万円 金利3%
返済期間：最長の35年間	返済期間：定年までの25年間
貸付可能額：4,611万円	借入可能額：3,163万円

1,448万円のギャップが発生

無理のない借入額を基に返済計画を立てましょう！！

ローンの組み方も人それぞれ！

1. 夫婦で共働きのAさんの場合

夫婦それぞれでローンを組んで、夫婦で住宅ローン減税を受ける。異なるタイプのローンを組み合わせて将来の金利変動に備える。



2. 家族を支える一家の大黒柱Bさんの場合

金利変動の影響を受けない住宅ローンで着実な返済計画を。貯蓄計画も着実に！まずは教育資金の確保、さらには繰上げ返済も。



3. 投資マンションを購入した独身Cさんの場合

値段が手頃なワンルームを購入、賃料収入も考慮して住宅ローンを選択。将来売却することも考えられるので、借入金額は出来るだけ少なく。

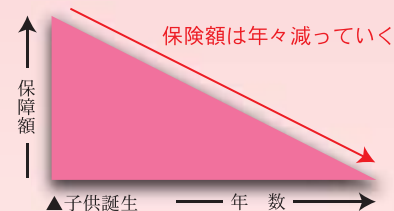
保険を見直したい



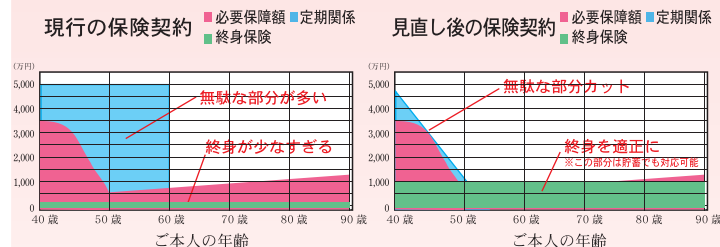
- 保険の中身がわからない！
- 子供が生まれたので保険を見直したい！
- 住宅購入後の保障を見直したい！
- 医療保険選びのポイントを教えて！
- 保険料を節約したい！
- 我が家にピッタリな保険はどれ！

生命保険はライフプランによって変化する

必要保障額は、各家庭の家族構成・生活水準・生活設計等によって異なります。一般に子供が生まれたときにその額は最大になり、成長につれて減少します。また、預貯金などの資産状況、教育費の掛け方等によっても変わりますので、家庭状況をきっちり踏まえておくことが大切です。特に住宅購入時の保険見直しは重要です。



既保険契約と必要保障額に合わせた保険設計



個々の必要保障額の推移に合わせた保険プランを設計。現在ご加入中の保険を見直します。キャッシュフロー分析を基に掛捨て重視の保険にするのか、貯蓄重視の保険にするのか、お客様のご希望に沿った保険商品や保険料をアレンジします。見直しにより生涯に渡り、数百万円もの保険料を節約することも可能です。

必要保障額＝遺族の必要資金－遺族の収入

末子の独立までの家族生活費 現在の年間生活費 × 70% × (22歳－末子の現在の年齢)	預貯金などの資産、その他 公的遺族年金などの社会保障 企業保障（死亡退職金・弔慰金） 遺族の稼得収入
末子の独立後の妻の生活費 現在の年間生活費 × 50% × (末子の22歳時の妻の平均余命)	必要保障額 (生命保険で補う部分)
子供の教育費 1人当たり1,000万円 × 人数	
その他 負債、死後整理資金（300～400万円）	